



市立三次中央病院 患者支援センターだより



令和5年5月発行

『患者支援センターだよりに寄せて』

新年度にあたり、一言挨拶申し上げます。皆さまにおかれましては、日頃より市立三次中央病院患者支援センターに多大なるご理解ならびにご協力を賜り、まずは改めて心より感謝申し上げます。COVID-19 感染症に普通であった日常生活が奪われて3年以上が経過いたしました。何とか落ち着き、元に戻りつつあります。連休明けには、制度上もインフルエンザとほぼ同様の扱いになりますが、COVID-19 感染症がなくなるわけでは決してなく、ある程度の頻度で発生し続け、場合によっては集団・クラスターの発生が起こる可能性もあると思われます。第○波的な現象が起こっても不思議ではありません。定期的なワクチン接種が必要となるかも知れません。まだまだ見守りが必要です。諸外国では、マスクの着用率が非常に低くなっているようですが、日本ではこれから先も着用を続けるシチュエーションがまだまだ多く残るような感じがいたします。医療従事者としては、こちらの声が聞こえにくい、患者様の表情が捉えにくい、等々より、出来るものならマスクなしでの診療となればと思いますが、まだまだ叶いそうにはありません。ただ、“マスク警察”なるものまでが存在した時期とは明らかに代わって、自己判断が優先されることになりました。COVID-19 感染症に限らず、『後遺症が残らないとは言えないので、罹らないのに越したことはない』のが感染症だと思いますので、標準的予防策(=手洗い、うがい等)の継続は全ての感染症予防に不可欠であることを忘れないでお願いいたします。



副院長・患者支援センター長

たっもと なお くに
立 本 直 邦

さて、『令和5年度』が例年より早い春の訪れとともに始まりました。当院では、本年度、新たに41名の医療専門職員を迎えました。(医師25名、看護師12名、薬剤師1名、検査技師1名、放射線技師1名、理学療法士1名) 患者支援センターも新師長を迎え、新体制でのスタートとなっております。患者支援センター業務もますます多様化し、多忙な毎日です。まだまだ患者様はじめ、関連職種の皆さまには多大なるご不便やご迷惑をお掛けしていることと思いますが、引き続き患者支援センターをよろしくお願いいたします。

最後に、皆さまのますますのご健勝を心より祈念いたしております。



市立三次中央病院
患者支援センター

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町 10531 番地

TEL 0824-65-0239 (予約)

TEL 0824-48-0086 (相談、入退院支援、退院・転院調整)

※過去に発行した患者支援センターだよりは、当院ホームページにてご覧いただけます。



患者支援室

患者支援室は、患者・ご家族の皆様が入院前から安全にかつ安心して治療にのぞみ、医療に参画できるよう支援することを目的としています。

入院前から安心して当院での療養環境を送って頂けるよう各種の手続きやサポートなどを行っています。それと同時に、退院後の生活について早期調整・早期介入を行い、安心して住み慣れた地域に戻って生活して頂けるように支援を行っています。

さらに地域の皆様の医療・福祉・介護や医療費等に関する総合相談やがん相談、治療と仕事の両立支援などの諸問題の解決に努め、院内外の専門職への情報提供や連携強化により地域での暮らしの支援を行っています。

スタッフは看護師をはじめ社会福祉士、相談員等が在籍し、職種を超えた幅広い視点からお互いの専門性を活かし、地域の皆様が最適な場所で安心した生活を送ることができるようにスタッフ一丸となり切れ目のないサポートに取り組んでいます。どうぞよろしくお願いいたします。



患者支援室スタッフ

地域医療連携室

地域医療連携室は、地域の医療機関の皆様方を通じて医療連携を図るため、つぎの業務を行っています。

1. 地域の医療機関から当院への紹介予約の受付
2. 当院から他病院・診療所への逆紹介
3. 高度医療機器を使った画像診断予約の受付
4. 里帰り分娩のための外来予約受付
(当院で出産を希望される方へ)
5. 地域連携パス会議の開催
6. 広報活動

患者支援室と協力し、地域の医療機関や介護・福祉サービスの皆様方との連携を密にして、皆様方から信頼され親しまれる運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



地域医療連携室スタッフ

地域医療連携予約 担当医師紹介表について

当院の地域医療連携予約 担当医師（診療科別）については別紙のとおりです。

受診予約は地域医療連携室で承りますので、対象患者さまがおられましたら、ご紹介よろしくお願いいたします。